【 診療科：口腔外科 】
【 レジメン登録番号：OS-17 】

〈 PCE療法（q3w） 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day） 1 ・・・・・ 8 ・・・・・ 15 ・・・・・ ・・・・・ 21
アービタックス	400mg/㎡（2回目～250mg/㎡）	div	○ ○ ○
パクリタキセル	100mg/㎡	div	○ ○
カルボプラチン	AUC：2.5	div	○ ○

【1コース期間： 21日】　【総コース数：最大6コース※1】

【適応癌種： 頭頸部癌 】

【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1.8>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	アプレピタントカプセル 125mg	p.o.

<day1.8>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	H_2Blocker 1A	div（30分で）
	ポララミン 5mg	
	デキサート 6.6mg	
	5-HT3R Blocker 1A	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	アービタックス 初回400mg/㎡（2回目～250mg/㎡）	div（初回120分で）（2回目～60分で）
	生理食塩水 250mL	
Rp.3	生理食塩水 100mL	div（30分で）
Rp.4	パクリタキセル 100mg/㎡	div（60分で）
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.5	カルボプラチン（AUC：2.5）×（GFR＋25）	div（60分で）
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.6	生理食塩水 50mL	div（全開で）

<day2～4、9～11>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	アプレピタントカプセル 80mg	p.o.（day2～3、9～10）
Rp.2	デカドロン 4mg	p.o.

<day15>

Rp	薬品名	投与経路（速度）
Rp.1	H_2Blocker 1A	div（30分で）
	ポララミン 5mg	
	デキサート 6.6mg	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	アービタックス 250mg/㎡	div（60分で）
	生理食塩水 250mL	
Rp.3	生理食塩水 50mL	div（全開で）

【参考文献：Annals of Oncology 29:1004-1009,2018 】
【備考：※1 6コース終了後、アービタックス単剤をPDまで継続する。 】
【変法情報： 】